



EMC Wireless サービスのご案内

幅広い製品群に対し一般 EMC 規格から各国電波法まで
様々なソリューションを提供

Empowering Trust™

For your unique products

EMC Wireless 関連サービス一覧

UL Japan の EMC Wireless サービスは、IT/AV、医療、産業、照明、自動車から無線機器まで、幅広い製品群に対応し、対象となる規格は一般 EMC 規格から各国の電波法まで様々なご要望にお応えしています。また、試験だけでなく認証取得まで多彩なサービス・ラインアップで、お客様のニーズに対応いたします。

UL drives trust to



EMC

- EMC 試験
 - ・立会試験
 - ・依頼試験
 - ・出張測定
- 車載 EMC 試験
 - ・国際規格
 - ・自動車メーカー規格

Wireless

- Bluetooth
- Wireless LAN / Wi-Fi
- サブギガ
- NFC
- RFID
- Immobilizer
- Keyless entry system
- SRD
- UWB
- ミリ波
- GNSS (GPS, GLONASS)
- AM / FM / DAB
- WCDMA / LTE
- 5G
- Satellite
- Qi
- Zigbee
- DSRC

SAR (人体曝露) 試験

HAC

CAT (通信事業者受入試験)

認証適合証明

- 日本電波法
- 微弱無線適合マーク (ELP マーク)
- 日本電気通信事業法
- 欧州 RE 指令適合性評価 / 証明
- 米国 FCC / カナダ ISSED の TCB / FCB 認可
- CB 試験・証明サービス
- エコネット機器認証

Logo

- Bluetooth ログ認証
- WiGig
- WirelessHD
- Qi ログ認証



世界各国電波法申請

- 世界各国電波法申請
- 情報提供サービス



校正

- 測定機器校正
- 出張校正



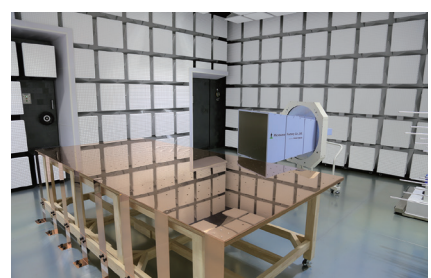
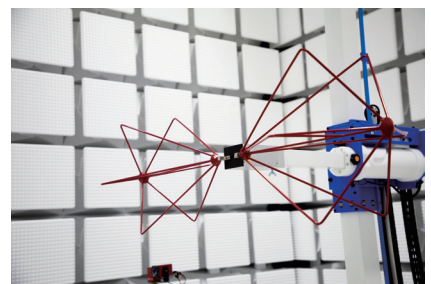
様々な電子機器が多数使用されるようになり、電子機器から発生する電磁波が他の電子機器に妨害を与える問題が起きています。

電子機器には、ノイズ源となって他の電子機器に影響を与える可能性と、周囲の電子機器が発するノイズの影響を受ける可能性の二面性があります。これら両方によって電子機器にトラブルが起こらないよう規制するのが EMC 規制です。ほとんどの電気、電子機器が EMC 規制の対象となります。

また、無線を搭載した製品は多くの国において電波法によって規制されており、規制に適合していない製品は、その国で販売することができません。

UL Japan ご利用のメリット

- UL Japan の EMC 試験所は、試験所の運営基準 ISO / IEC 17025 に基づき、米国 NVLAP、日本適合性認定協会（JAB）、A2LA の試験所認定機関より認定を受けています。
- IT / AV、医療、産業、照明、自動車から無線機器まで、幅広い製品に対し、一般 EMC 規格をはじめとして各国の電波法対応まで様々なご要望にお応えします。
- iNARTE（EMC 技術資格）を有するスペシャリストが 50 名以上在籍、お客様一人一人の要望にきめ細やかに対応いたします。



各認定機関のロゴが対象とする認定の範囲はそれぞれ異なります。
 詳細は次のウェブサイトを参照してください。
http://japan.ul.com/resources/emc_accredited/
 すべての試験が、リストされている認定それぞれによりカバーされているわけではありません。

EMC wireless testing EMC Wireless 試験サービス

国内に5か所ある試験所と充実した設備を駆使して、EMC試験および、Wi-Fi・Bluetooth・RFIDや自動車搭載機器など、多くの無線機器に対して、お客様のご依頼にスピーディかつフレキシブルに対応します。



EMC

EMC 試験

製品ごとに異なるニーズにお応えするため、以下の方法で試験を行っていただく事が可能です。

社内リソースや製品の特徴に合わせて最適な方法をご提案させていただきます。

立会試験

弊社のエンジニアが試験を実施、お客様にお立合いいただくことが可能です。

依頼試験

お客様より製品を提供いただき、弊社のエンジニアが試験を実施します。

出張測定

試験所に持ち込めない製品について、工場や設置場所へエンジニアがお伺いし、出張試験を実施します。機器の移動がない為、現場の負担を最小限に抑えることが可能です。

対応規格：

EN, ETSI, FCC15,18, 各種ライセンス機器, VCCI, 電気用品安全法

車載 EMC 試験

JAB や米国 A2LA より ISO / IEC 17025 に基づいた試験所として認定されています。

複数の自動車メーカーより認定された試験所として、車載機器 EMC 試験サービス、および試験機器の校正サービスを提供しております。

また、EHV Chamber を保有しており「CISPR 25 : 2016 Ed.4 Annex I」および「ISO 11452-2 Ed.3 Clause8」対応試験が実施可能です。

国際規格

自動車国際規制 (ECE Regulation)、国際規格 (ISO, CISPR)、自動車セキュリティ、二輪車、三輪車など自動車及び車載部品に対する規制に基づく、試験、認可取得に幅広く対応しています。

自動車メーカー規格

GM、FORD、Jaguar Land Rover、MAZDA などの認定試験所としてメーカー特有の要求に対する EMC 試験を多く実施しています。

対応規格：

国際規格 (CISPR 25, ISO 11452 シリーズ, ISO 7637 シリーズ, ISO 10605, その他)
車載機器 EMC 試験 (ECE Reg.10, EN 50498)
警報盗難防止装置 (ECE Reg.97, ECE Reg.116)
国内外自動車メーカー規格
電気試験 (ISO 16750-2, LV 124, LV 148, LV 123)

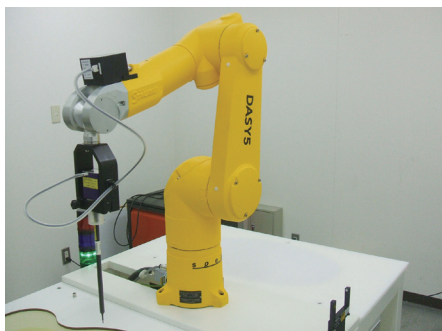


SAR

SAR (人体曝露) 試験

電磁波エネルギーの人体への非吸収率。無線機器を一定期間使用した際に、電磁エネルギーが生体組織にどの程度吸収されるか測定します。

EN、FCC、ISED、ARPANSA (Australian Radiation Protection and Nuclear Safety Agency) をはじめとする、世界中の様々な規格に準じた試験の実施が可能です。



HAC

HAC 試験

ワイヤレスハンドセットの補聴器両立性が FCC により要求されております。M (RF)、T (テレコイル) の要求に対するの確認が可能です。KDB 285076 補聴器両立性に関する機器認証ガイダンスに従います。

CAT(通信事業者受入試験)

Carrier Acceptance Test

国内通信事業者より認定を受け、受入試験を行います。

Wireless

Bluetooth



2002 年より Bluetooth SIG, Inc. から Bluetooth 認証試験施設 (BQTF) として認定を受けており、Test Plan に基づく認証試験が可能です。



Wireless LAN / Wi-Fi



スマートフォンの普及により需要が増え続ける無線接続。主要な規格のひとつである Wi-Fi に対する無線試験を実施します。802.11a/b/g/n/ac/ax に対応。

サブギガ (800 / 900 MHz)

伝播特性に優れ低電力での長距離通信が可能な 1 GHz 以下の周波数 (主に 1 GHz に近い帯域) を指すサブギガ帯の無線試験を実施します。日本では 920 MHz 帯が 2012 年に解放されています。

NFC

13.56 MHz 帯を使用し、電子決済やチケット処理において広く用いられる NFC (Near Field Communication) に対する無線試験を実施します。

RFID

IC タグに記憶された個別情報を無線通信によって読み書きする自動認識システム、RFID に対応する無線試験を実施します。日本では、LF 帯: 120 ~ 130 kHz、HF 帯: 13.56 MHz、UHF 帯: 900 MHz 帯、SHF 帯: 2.45 GHz 帯が主に使用されています。

Immobilizer

車両盗難防止に対する法制化が進むなか、ECE 規則や各国電波法への対応をサポート致します。

Keyless entry system

315 MHz、433.92 MHz、その他周波数帯の試験を実施します。

SRD (Short Range Device)

その他の短距離無線機器の無線要求に対する試験を実施します。

UWB (Ultra Wide Band)

日本をはじめ、米国、欧州など広く周波数開放が進められている UWB 送信機に対し、専用試験機を備え、周囲ノイズに埋もれてしまうレベルの UWB 信号を検波し、試験することが可能です。

ミリ波 (24, 60, 76.5, 79 GHz)

240 GHz まで対応可能な測定器を取り揃え、日本・北米・欧州の電波法試験・認証および WirelessHD、WiGig のロゴ認証をサポートします。

GNSS (GPS, GLONASS)

Global Navigation Satellite System (全地球航法衛星システム) からの位置情報を受信するための機器に対し、無線試験の実施を行います。

AM / FM / DAB

アナログ、デジタルのラジオ受信機に対する評価が可能です。

WCDMA / LTE

接続用のコール BOX や評価設備を保有しており、電波法、電気通信事業法から通信キャリア (docomo, KDDI) IOT 試験、GCF / PTCRB まで、幅広く対応しております。さらに、LPWA のカテゴリに入る NBIoT、CAT.M1 にも対応しています。

5G

2019 年からサービスが開始される携帯通信の次世代通信規格となります。6G 帯までの周波数を利用する Sub6 (FR1)、ミリ波帯利用の mmW (FR2) などに対応致します。

Satellite

各種衛星通信に利用する通信端末への EMC 試験の対応が可能です。

Qi



WPC 認定試験所として Qi マークの試験・認証サービスを提供します。



ミリ波無線試験サービス

Millimeter-wave wireless testing

ミリ波帯を使用する製品について、スプリアス検出が各国で要求されています。直進性が強いミリ波の正しい試験を行うには、十分な知識・経験・技術が必要です。

ミリ波を使用する製品例

- 60 GHz 帯：WirelessHD
- 60 GHz 帯：802.11ad
- 76.5 GHz / 79 GHz 帯：自動車衝突防止レーダーシステム
(レーダーにより前方車両との距離と相対速度を測定し適切な加減速制御を行いながら追従走行)

UL は、第三者認証として経験豊富な測定者がミリ波無線試験サービスを提供します。

また 240 GHz まで対応可能な測定器を取り揃えており、日本・北米・欧州の電波法試験・認証、および WirelessHD・WiGig のロゴ認証 についてワンストップでサービスの提供が可能です。



Service Details

Millimeter-wave wireless testing

Bluetooth logo certification

Qi logo certification

ECHONET/
ECHONET Lite/
ECHONET Lite AIF

Calibration service

Bluetooth ロゴ認証サービス

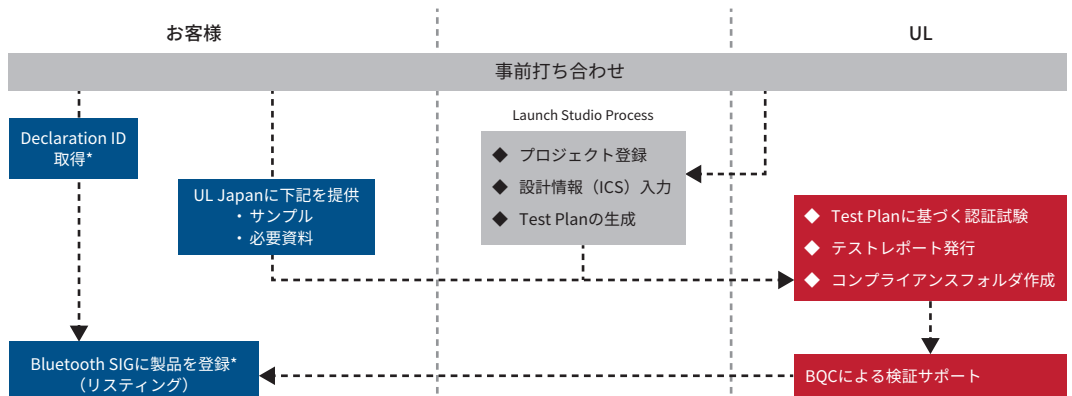
Bluetooth logo certification



近年、多くの製品に Bluetooth® 技術が搭載されています。製品に Bluetooth のワイヤレス技術を搭載し、Bluetooth ロゴ（フィギュアマーク）を表示するには認証の取得が必須です。しかし、Bluetooth ロゴ認証のプロセスは複雑で、プレ・コンプライアンス、アドバイザリー（技術相談・情報提供）、相互運用性チェック、規制コンプライアンス試験を伴います。

サービスの特徴

- UL Japan は 2002 年より Bluetooth SIG, Inc. から Bluetooth 認証試験施設 (BQTF) として認定を受けており、10 年以上のロゴ認証取得サポート実績がございます。
- また Bluetooth SIG 公認エキスパートである Bluetooth Qualification Consultant (BQC) が在籍している数少ない試験所のひとつです。
- Bluetooth の最新規格である Bluetooth 5.1 にも対応が可能です。



* ULにて、代行でDeclaration ID取得およびリスティング作業を行うことも可能です

試験設備

RF 認証テスター：INTERLAB BLUETOOTH RF テストソリューション

世界で最初に Bluetooth SIG から認定を受けた全 RF テストケース対応のテスターを使用しており、BQTF として常に最新規格に対応した高品質な試験を実施しております。

Qi ロゴ認証サービス

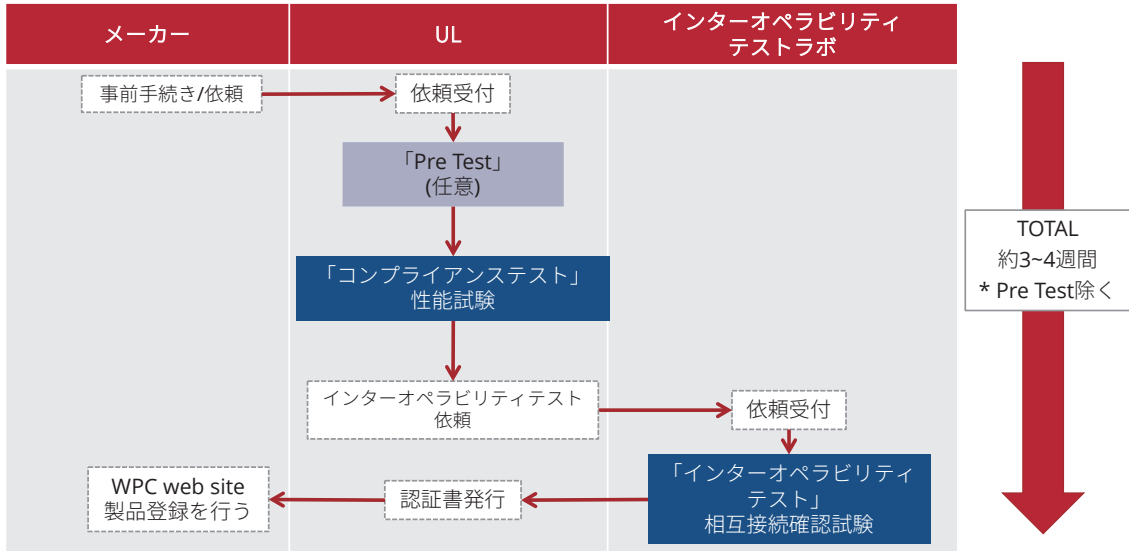
Qi logo certification



WPC 認定試験所として最大 15W までの Qi 認証サービスを提供。

Qi マークの取得には、認定試験所による試験の実施が必要です。UL は、WPC に基づいた Qi 認証取得のための認定試験所として認められおり、WPC に基づいた Qi マークの試験・認証サービスの実施が可能です。

また、Qi 規格の最新版である EPP^{*1)} に対応可能な試験装置を導入しており、これまでの 5W 向け BPP^{*2)} に加え、最新規格で定義されている最大 15W 向け EPP に準じた試験・認証も提供できます。



*1) EPP: Extended Power Profile 最大 15W までの給電をサポート
*2) BPP: Baseline Power Profile 最大 5W までの給電をサポート

エコーネット機器認証

ECHONET / ECHONET Lite / ECHONET Lite AIF

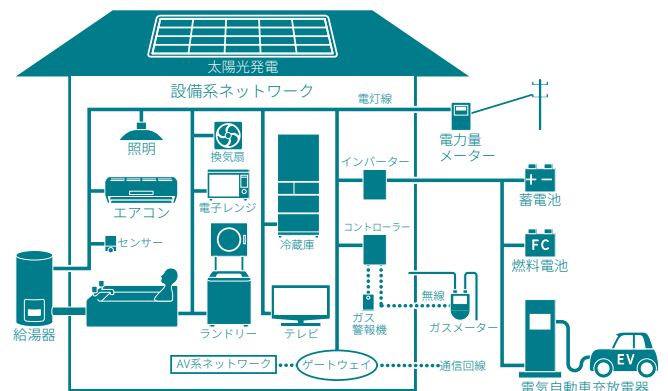


ECHONET / ECHONET Lite 規格の認証、および ECHONET Lite AIF 仕様適合認証サービスを提供しています。エコーネットコンソーシアムより認定された認定試験機関・認定認証機関であるため、ECHONET Lite 認証、ECHONET Lite AIF 認証の両方を一括して取得いただけます*。ECHONET Lite AIF 認証は下記の 15 種の機器が対象です。

製品持込またはお客様のご都合に合わせて出張試験にて試験対応を行っております。詳細はお問合せください。

ECHONET Lite AIF 認証対象機器 (2019/05時点)

低圧スマート電力量メーター	蓄電池
高圧スマート電力量メーター	電気自動車充電器
家庭用エアコン	電気自動車充電器
照明機器	業務用パッケージエアコン
燃料電池	業務用ショーケース
瞬間式給湯器	照明システム
住宅用太陽光発電	拡張照明システム
HP給湯器	



*ECHONET Lite 規格への適合を確認する試験は申請者自身が行う必要があります。

測定機器校正サービス

Calibration service



ISO / IEC 17025 に基づいた測定機器の認定校正機関

EMC や電気安全試験で使用される測定機器の ISO / IEC 17025 認定校正を行っています。

国際相互承認協定 (Mutual Recognition Agreement) の制度により認定校正の需要が拡大しています。

当社では米国の認定機関である A2LA のシンボル付きの校正証明書が発行可能です。これにより国内のみならず海外向けの試験に使用する測定器の校正に対応しており、高い技術で確かな品質を保証します。

Certification / Logo 認証適合証明

設備を駆使して、お客様のご依頼にスピーディかつフレキシブルに対応します。



欧州 RE 指令適合性評価 / 証明

RE 指令の Notified Body (NB) として登録されており、EU 型式調査による適合性評価の実施、および適合証明書を発行することが可能です。

自己宣言 / 適合証明書取得に必要な試験、Technical Documentation (TD) の作成を含めた包括的サービスで欧州出荷をサポートしています。



日本国内電波法認証



日本電波法に基づく「登録証明機関」として登録されており、無線設備（免許不要局の特定無線設備、包括免許局及びその他無線局）の技術基準適合証明・工事設計認証に関して、試験実施から認証までワンストップで対応可能です。

微弱無線適合マーク (ELP マーク)



全国自動車用品工業会 (JAAMA) および電波環境協議会 (EMCC) より指定試験機関として認定されており、微弱無線設備登録のための試験が可能です。

日本国内電気通信事業法



電気通信事業法に基づく「登録認定機関」として登録されており、端末機器の技術基準適合認定に関する規則第 4 条第 1 号（通話の用に供する端末機器）及び第 2 号（前号以外の端末機器）の技術基準適合認定・設計認証を網羅したトータルサービスを提供しています。

米国 FCC / カナダ ISED の TCB / FCB 認可

FCC に代わり通信機器の適合性認可を発行できる TCB として認定されており、試験の実施及び認可発行を日本国内で完了できるため、短納期で米国 FCC / カナダ ISED の認可取得が可能です。



CB 試験・証明サービス

IECEE に認められた NCB（国内認証機関）、CB 試験所として CB 試験レポートならびに CB 証明書の発行が可能です。

NCB / CB 試験所としての国内体制

NCB	CB 試験所	カテゴリー
UL (US)	本社試験所	MED (医療機器)
		MEAS (測定機器)
		PV (太陽光発電)
		MISC (その他) *
UL (Demko)	本社試験所	BATT (バッテリー)
		LITE (照明機器)
UL (JP)	本社試験所	TRON (AV 機器)
		OFF (IT 機器)
		HOUS (家庭用及び類似用途の電気機器)
	本社 EMC 試験所 横輪 EMC 試験所	EMC (電磁環境両立性)

* レーザー・LEDなどの光放射安全に対応

Global Market Access 世界各国電波法申請

無線機器を海外へ出荷するためには、出荷先国の電波法の要求事項を満たす必要があります。



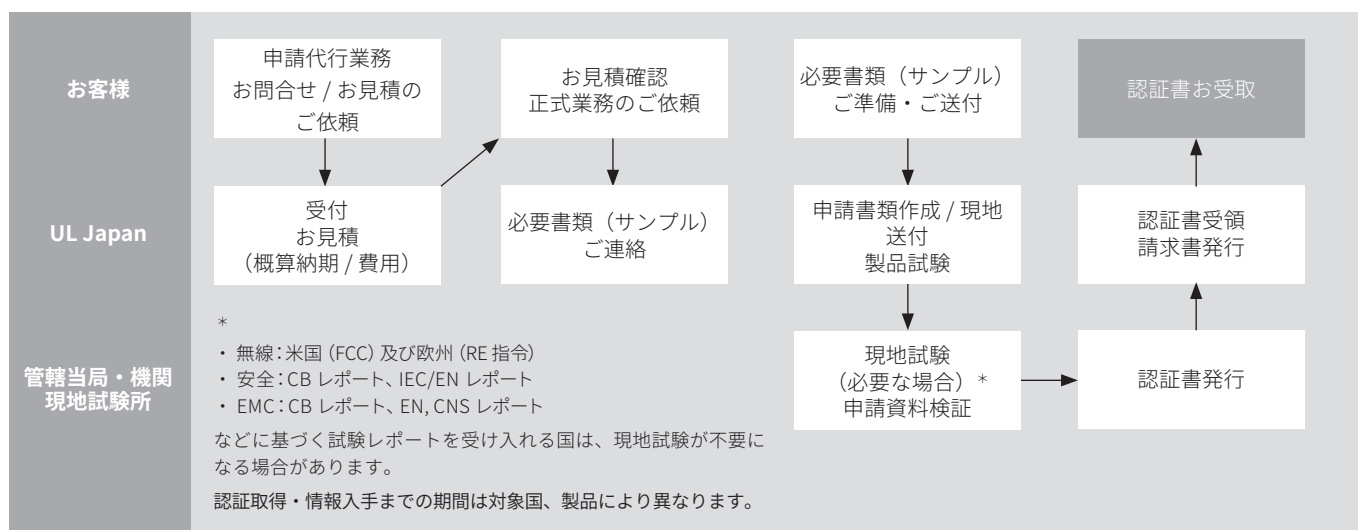
各国の電波法認証制度は、国ごとに規制内容や申請手順が異なり、必要に応じて随時変更が行われています。ほぼすべての国が電波法に対して強制認証制度をとっており、日本では微弱無線として扱われている認証不要の機器も、多くの国では認証が必要となります。

UL は年間 5 000 件の申請・調査実績に基づき、約 200 か国 / 地域の電波法規制情報を保有しています。電波法に関する最新情報の確認、ラベル・マニュアル表記要件のご案内から、複数国の一括認証取得まで、お客様のニーズに的確かつ迅速に対応いたします。

世界各国

約 **200** か国 / 地域

電波法
規制情報保有



電波法規制情報提供サービス

Regulatory Information Service

世界各国電波法規制に関する情報提供サービスをご提供しています。

各国電波法基本要件

世界約 200 か国の電波法についての認証基本要件をご案内いたします。月に 1 度の更新を基本とし、単発配信や、限定国の情報を単発配信なども可能です。

各国トピックス

弊社調査や申請業務において入手した各国の新規情報を月に 1 度、レポート形式でご案内いたします。

申請手続きの変更や、新たに追加された要求事項などを申請前に把握いただけます。主要国以外の国も対象としています。

国内 EMC 試験所サイト情報

UL Japan には現在（2019年4月時点）、全国で5か所の EMC 試験所に 21 基の電波暗室を有しており、商用施設としては国内最多数となっております。

UL Japan 伊勢本社

本社安全試験所
本社次世代エネルギー試験棟
本社EMC試験所



UL 島津ラボラトリー

UL Japan 横輪 EMC 試験所



オートモーティブ テクノロジー センター (ATC)



UL Japan 東京本社

フィールドサービス
ラベルセンター

UL Japan 鹿島EMC 試験所



UL Japan 湘南EMC 試験所



試験所	業務内容	設備概要
オートモーティブ テクノロジーセンター (ATC) Automotive Technology Center	測定業務 立会試験、依頼試験 対象製品 自動車搭載機器 対応規格 EN 61000-3-2,3, EN 61000-4-4,5 国内外自動車メーカー規格 国際規格 (CISPR 25, ISO 11452, ISO 7637, ISO 10605, ISO その他) その他、自動車メーカー規格及び LV 124, LV 148, LV 123 (電気試験)	<ul style="list-style-type: none"> 電波暗室 2 基 (3 m 法) 最大ターンテーブル: 2 m / 1 ton 寸法: 9.0 m x 6.0 m x 5.5 m ドア寸法: 2.0 m (W) x 2.5 m (H) スウィング型 対応周波数: EMS: 80 MHz ~ 6 GHz EMI: 30 MHz ~ 26.5 GHz 電源容量: DC 500 V 200 A 車載機器用電波暗室 4 基 (EHV Chamber: 1 基) 対応周波数: EMS: 1 Hz ~ 6 GHz EMI: 10 kHz ~ 6 GHz 寸法: 7.0 m x 6.0 m x 3.4 m シールドルーム 2 基 電気試験室 2 室 TEM セル 対応周波数: 10 kHz ~ 200 (400) MHz 最大電界強度: 200 V/m セブタム高さ: 300 mm G-TEM セル 対応周波数: 10 kHz ~ 4 GHz 最大電界強度: 200 V/m セブタム高さ: 750 mm 50 Ω Strip line Tri-plate 直流低圧・高圧電源変動試験機器 恒温恒湿槽

試験所	業務内容	設備概要
本社EMC 試験所	<p>測定業務 立会試験、依頼試験</p> <p>対象製品 IT 機器、産業機器、医療機器、自動車搭載機器、無線通信機器、携帯電話</p> <p>対応規格 EN, ETSI, FCC 15,18, 各種ライセンス機器, RSS, VCCI, 各国電波法, AS/NZS, CISPR, Bluetooth SIG 認証, Qi, EN 61000-3-2,3, EN 61000-4-2,3,4,5,6,8,11, SAR (250 MHz ~ 5.8 GHz 対応), EMF</p> <p>申請製品 無線LAN、イモビライザー、キーレスエントリーシステム、RFID システム、無線モジュール、Bluetooth、ミリ波レーダー他</p> <p>認証/証明業務 日本電波法認証、日本電気通信事業法認定、エコーネット機器認証、微弱無線設備の性能試験証明、米国TCB</p>	<ul style="list-style-type: none"> 電波暗室 4 基 (10 m / 3 m 法 EMI 可) 最大ターンテーブル: 5 m / 3 ton (Dual) 寸法: 20.4 m x 12.4 m x 7.7 m ドア寸法: 3.0 m (W) x 3.0 m (H) (スライド型段差なし) 対応周波数: EMS: 10 MHz ~ 4 GHz EMI : 9 kHz ~ 240 GHz 電源容量: 24 kVA/0 ~ 480 V コミュニティ用電波暗室 1 基 対応周波数: 20 MHz ~ 6 GHz 寸法: 5.9 m x 5.9 m x 2.9 m シールドルーム 6 基 高調波・電圧変動解析システム 2 基 G-TEM セル 対応周波数: 10 kHz ~ 4 GHz 最大電界強度: 200 V/m セプトム高さ: 750 mm ISO 7637 試験システム 1 基 SAR 試験装置 DASY5 3 基 恒温恒湿槽
横輪EMC 試験所	<p>測定業務 立会試験、依頼試験、自主測定、出張測定</p> <p>対象製品 IT 機器、AV 機器、産業機器、医療機器、家庭用機器、半導体製造装置</p> <p>対応規格 EN, ETSI, FCC15,18, VCCI, 電気用品安全法, AS/NZS, CNS, CISPR, EN 61000-3-2,3,11,12, EN 61000-4-2,3,4,5,6,8,11,12,13, EMF</p>	<ul style="list-style-type: none"> オープンサイト 3 基 最大ターンテーブル: 5 m / 5 ton 測定距離: 3, 10, 30 m 測定範囲: 9 kHz ~ 26 GHz 電源容量: 24 kVA/90 ~ 450 V 電波暗室 2 基 (EMS 専用) 最大ターンテーブル: 3 m / 1.5 ton 寸法: 8.0 m x 5.0 m x 3.5 m ドア寸法: 2.0 m (W) x 2.5 m (H) スウィング型 対応周波数: 26 MHz ~ 6 GHz 電源容量: 18 kVA/24 ~ 450 V シールドルーム 7 基 高調波・電圧変動解析システム 1 基: 12 kVA EN61000-3-11,12 対応 (最大 63 A)
湘南EMC 試験所	<p>測定業務 立会試験、依頼試験</p> <p>対象製品 IT 機器、AV 機器、産業機器、医療機器、自動車搭載機器、無線通信機器、携帯電話、UWB 機器、船舶関連機器、照明機器</p> <p>対応規格 EN, ETSI, FCC 15,18, 各種ライセンス機器, RSS, VCCI, 各国電波法, AS/NZS, CNS, SANS, CISPR, 車載機器 EMC 試験, EN 61000-3-2,3,11,12, EN 61000-4-2,3,4,5,6,8,11,16 SAR (2.4 GHz 帯・5.0 GHz 帯対応) EMF</p>	<ul style="list-style-type: none"> 電波暗室 4 基 (10 m / 3.5 m 法 EMI 可、5 面) 最大ターンテーブル: 5 m / 5 ton (Dual) 寸法: 20.6 m x 11.3 m x 7.65 m ドア寸法: 3.0 m (W) x 3.0 m (H) (スライド型段差なし) 対応周波数: EMS: 26 MHz ~ 6 GHz EMI: 9 kHz ~ 40 GHz 電源容量: 18 kVA/0 ~ 480 V * 車載機器における EMC 試験も可 シールドルーム 8 基 高調波・電圧変動解析システム 3 基 TEM セル 対応周波数: 20 MHz ~ 200 MHz 最大電界強度: 100 V/m セプトム高さ: 300 mm SAR 試験装置 DASY5 1 基 通信事業者シグナリング設備 ISO 7637 試験システム 恒温恒湿槽
鹿島EMC 試験所	<p>測定業務 立会試験、依頼試験</p> <p>対象製品 IT 機器、産業機器、医療機器、無線通信機器、照明機器、自動車搭載機器</p> <p>対応規格 EN, ETSI, FCC 15,18, VCCI, 各国電波法, AS/NZS, RSS, CISPR, 車載機器 EMC 試験, EN 61000-3-2,3, EN 61000-4-2,3,4,5,6,8,11,12, EMF GM 規格 (GMW 3097, GMW 3172) Ford 規格 (ESXW7T-1A278-AB, -AC, EMC-CS-2009.1, FMC 1278) JAGUAR LAND ROVER 規格 (JLR-EMC-CS v1.0), MAZDA 規格, 国際規格 (CISPR 25, ISO 11452 シリーズ, ISO 7637 シリーズ, ISO 10605, ISO 16750-2, その他) その他, 自動車メーカー規格および LV124, LV123, LV148 (電気試験)</p>	<ul style="list-style-type: none"> オープンサイト 2 基 (測定距離 3, 10, 30 m) シールドルーム併設 最大ターンテーブル: 5 m / 4 ton 寸法: 8.5 m x 7 m x 2.4 m 測定範囲: EMI: 9 kHz ~ 6 GHz 電源容量: 100 kVA 400 V 10 m 電波暗室 1 基 最大ターンテーブル: 3 m / 1 ton 寸法: 18.4 m x 9.9 m x 7.7 m 対応周波数: EMS: 80 MHz ~ 6 GHz EMI : 9 kHz ~ 40 GHz 電源容量: 17 kVA/0 V ~ 480 V 3 m 電波暗室 2 基 (車載兼用) 最大ターンテーブル: 2 m / 2 ton 寸法: 9.0 m x 6.5 m x 5.2 m 対応周波数: EMS: 80 MHz ~ 6 GHz EMI : 9 kHz ~ 40 GHz 電源容量: 17 kVA / 0 V ~ 400 V 車載用電波暗室 1 基 対応周波数: EMS: DC ~ 6 GHz [600 V/m] EMI : 1 Hz ~ 6 GHz 寸法: 7.5 m x 8.5 m x 4.5 m 電源容量: DC 60 V 200 A, 500 V 64 A 車載用シールドルーム 2 基 寸法: 4.0 m x 6.2 m x 3.0 m 電源容量: DC 60 V 200 A, 500 V 64 A G-TEM セル 1 基 対応周波数: 10 kHz ~ 6 GHz 最大電界強度: 200 V/m セプトム高さ: 500 mm TEM セル 1 基 対応周波数: 10 kHz ~ 400 MHz 最大電界強度: 200 V/m セプトム高さ: 300 mm 50 Ω Strip line 90 Ω Strip line Tri-plate 直流低圧・高圧電源変動試験機器 恒温恒湿槽 電気試験室: 1 基 電源容量: DC 60 V 200 A, DC 500 V 64 A

次世代モビリティ棟 設備概要

- 車載用EHV Chamber: 2基
対応周波数: EMS: DC ~ 6 GHz
EMI: 1 ~ 6 GHz
寸法: 7.0 m x 8.0 m x 3.9 m
電源容量: 最大 1000 V / 240 A 90 kW
ダイナモシステム: 125 N・m / 12,000 rpm
暗室内冷却用給排水、エア設備
- 車載用電波暗室: 1基
対応周波数: EMS: DC ~ 6 GHz
EMI: 1 ~ 6 GHz
寸法: 7.0 m x 8.0 m x 3.9 m
電源容量: 最大 1000 V / 240 A 90 kW
暗室内冷却用給排水、エア設備
- 電気試験室: 3基
寸法: 6.5 m x 6.0 m x 3.0 m
電源容量: 最大 1000 V / 240 A 90 kW
冷却用給排水、エア設備



株式会社 UL Japan 事業所案内

ctech.UL.com/ja

本社 〒516-0021 三重県伊勢市朝熊町4383-326
東京本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-3
丸の内トラストタワー本館6階
T: 03-5293-6000(代表) F: 03-5293-6001

問い合わせ先

コンシューマーテクノロジー事業部
ConsumerTechnology.JP@ul.com

本社安全試験所 〒516-0021 三重県伊勢市朝熊町3600-18
T: 0596-24-8008 F: 0596-24-8002
本社EMC試験所 〒516-0021 三重県伊勢市朝熊町4383-326
T: 0596-24-8999 F: 0596-24-8124
湘南EMC試験所 〒259-1220 神奈川県平塚市めぐみが丘1-22-3
T: 0463-50-6400 F: 0463-50-6401
横輪EMC試験所 〒516-1106 三重県伊勢市横輪町108
T: 0596-24-8750 F: 0596-39-0232
鹿島EMC試験所 〒289-0341 千葉県香取市虫幡1614
T: 0478-88-6500 F: 0478-82-3373
オートモーティブテクノロジーセンター(ATC) 〒470-0217 愛知県みよし市根浦町1-3-19
T: 0561-36-6120 F: 0561-36-6820

ULの名称、ULのロゴ、ULの認証マークは、UL LLCの商標です。© 2019
その他のマークの権利は、それぞれのマークの所有者に帰属しています。
本内容は一般的な情報を提供するもので、法的並びに専門的助言を与えることを意図したものではありません。